公立高校入試情報　富山県

【社会】

令和7年度富山県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問は地2・歴2・公2の計6問。地理が1問減。
〇小問数は40問（しかし完答問題が多いので，実質50問以上はある）
〇文章記述問題は昨年と同じ4問。
●出題傾向について
〇地理・公民分野は統計表，グラフなど資料を使った問題が多いが基本的な知識を問う問題がほとんど。
〇歴史分野では並べ替え問題が出題されている。
〇小問数が多いので慌てないよう基本をしっかり押さえておく。

■　資料読み取り問題の出題

・各分野ごとに統計やグラフなど複数の資料から読み取って考えられることを問う問題が出題されているため，複数の資料の読み取りに慣れておく必要がある。

■　歴史の時代関係の問題の出題

・歴史でおもなできごとの並べかえ問題が出題されているため，テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

★富山県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
		日本の姿	●			●
		世界各地の人々の生活と環境		●	●	●
		アジア州	●	●	●	●
		ヨーロッパ州，アフリカ州		●	●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●	●	●	●
		地域調査の手法	●		●	
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方		●	●	
		近畿地方，中部地方	●	●	●	●
		関東地方，東北地方，北海道地方		●		●
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●		
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●	●	●
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活	●	●	●	
		個人の尊重と日本国憲法	●	●		●
		現代の民主政治，国会	●	●	●	
		内閣・裁判所，三権分立	●	●	●	●
		地方自治	●			●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉	●	●		●
		地球社会と私たち		●	●	●
		分野統合				
出題形式別の傾向		**大問数**	7	6	7	6
		小問数	41	40	40	40
		記号解答	25	27	28	21
		用語記述	11	9	8	15
		文章記述	5	4	4	4
		作業・作図				